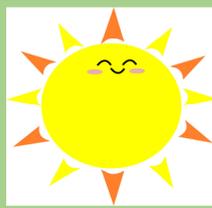


山五小

おひさま通信



12月号

山形市立第五小学校
平成 27 年 12 月 22 日
校長 三 森 聡

子ども達の**安全・見守り**に**感謝**して —交通指導員・見守り隊に感謝する会—



「サンエー」さん前で指導の交通指導員さんへ



子ども安全見守り隊の方々へ

11月27日(金)、本校の交通指導員(3名)並びに子ども安全見守り隊(45名)の皆さんを「感謝の会(児童会企画)」にお迎えし、全校合唱「ひまわりの約束」の披露をはじめシクラメンの花やお手紙をプレゼントして一人一人が毎日安全に登校できることへの感謝の意を表しました。指導員代表の方より、「挨拶がとともよくなっている。」とお褒めの言葉をいただきました。また、昔トロンボーンを吹かれていたという経験もあって、先日行われた「おひさまフェスタ」での吹奏楽部の演奏に感動されたということでした。その後の見守り隊連絡協議会では、「『止まれ』の標識は、自転車は無関係と思っている大人がいる」など、交通ルールを知らない大人が増えているとの話題があり、小学生のうちをしっかり交通ルールを身に付けさせていくことが大事だと改めて考えさせられました。



子ども達の安全を考える見守り隊連絡協議会



学校西門前で指導の交通指導員さんへ



感謝のお手紙とシクラメンをプレゼント

新しい交通指導員がようやく決定

懸案だった千歳山マンション前を担当

本学区の交通指導員は、現在3名の配置となっております。しかし、交通量があり危険箇所が多いためもう1名の指導員を募集しておりました。特に、千歳山マンション前のT字路は危険性が高いため、PTA生活環境部の皆さんに月に2回程、新たな交通指導員が決まるまで登校指導の協力をお願いしておりました。この箇所は、3方向から来る車をはじめ高校生の自転車も多く児童の安全歩行の判断等、運転技術の優れた方でないとは交通指導が難しいとされている場所です。指導員さんを募集してもなかなか引き受けてくださる方はおりませんでした。そんな矢先、学校と安全運転管理者協議会をはじめ警察署や安協、地区交推協による現場検討会が実施されたことをきっかけに、地区の方々の力強い推薦により、警察OBで五小学区在住の方が1名快く引き受けてくださいました。



安管等安全関係者による現場検討会



千歳山マンション前での交通指導



左から地域活動安全推進委員、新交通指導員、交推協副会長、校長

自転車用ヘルメット

五小では、自転車に乗る時はきちんとヘルメットをかぶるようにしております。ご家庭のご協力により、所有と着用率がほぼ100%となりました。



■ 所有率

自分だけ	共用	なし	合計
98%	2%	0%	100%

■ 着用率

いつも着用	時々着用	していない	合計
86%	14%	0%	100%

“とにかく明るい” 体育館

12.15、体育館つり天井撤去工事が終了し、子ども達は待ちに待った体育館で元気よく遊んでいます。スイッチONですぐつくLED電気は、とっても明るいです。



